

社会資本総合整備計画

計画の名称	1 頻発する自然災害に対する安全・安心の確保(防災・安全)緊急対策																								
計画の期間	平成25年度～平成26年度(2年間)	交付対象	兵庫県																						
計画の目標	<p>近年多発している局地的豪雨による洪水及び土砂災害、並びに高潮や大規模地震の発生に伴う津波等による災害を考慮して、現況の安全度を確実に保ちながら環境にも配慮しつつ、災害を未然に防止する。また、既往最大である平成21年の台風9号洪水や土砂災害の発生を踏まえて、上下流バランスにも配慮した中上流部の整備や、堤防からの溢水等に対し壊滅的な被害を防止するための浸水被害軽減対策の推進、さらに、土砂災害対策を緊急的に5箇年で推進することにより、災害に強い県土をつくり県民の生命及び財産を守る。</p> <p>河川整備にあたっては「多自然川づくり」を基本とし、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観の保全・創出を図る。</p>																								
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堤防整備等の推進により、河道整備率を88%(H25)から100%(H26)に向上。</li> <li>・排水機場整備の推進により、新設・更新する排水機場の数を0基(H25)から1基(H26)に向上。</li> <li>・長寿命化計画に基づき計画的な保全を行う排水機場(水門・堰)の数を18(10)基(H25)から18(10)基(H26)に向上。</li> <li>・堤防質的整備の推進により、堤防質的整備延長を1,995m(H25)から12,895m(H26)に向上。</li> </ul>																								
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">堤防整備等の推進による河道整備率(現在の整備推進規模による流下能力の確保) 整備率 = (H24年度迄の整備延長 + 計画期間内の整備延長) / (整備計画全体延長)</td> <td>当初現況値 (H25当初)</td> <td>中間目標値 (H25末)</td> <td>最終目標値 (H26末)</td> <td rowspan="5">備考</td> </tr> <tr> <td>88%</td> <td>-</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>新設・更新する排水機場の数</td> <td>0基</td> <td>-</td> <td>1基</td> </tr> <tr> <td>長寿命化計画に基づき計画的な保全を行う排水機場(水門・堰)の数</td> <td>18(10)基</td> <td>-</td> <td>18(10)基</td> </tr> <tr> <td>堤防質的整備延長</td> <td>1,995m</td> <td>-</td> <td>12,895m</td> </tr> </table>					堤防整備等の推進による河道整備率(現在の整備推進規模による流下能力の確保) 整備率 = (H24年度迄の整備延長 + 計画期間内の整備延長) / (整備計画全体延長)	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H26末)	備考	88%	-	100%	新設・更新する排水機場の数	0基	-	1基	長寿命化計画に基づき計画的な保全を行う排水機場(水門・堰)の数	18(10)基	-	18(10)基	堤防質的整備延長	1,995m	-	12,895m
堤防整備等の推進による河道整備率(現在の整備推進規模による流下能力の確保) 整備率 = (H24年度迄の整備延長 + 計画期間内の整備延長) / (整備計画全体延長)	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H26末)	備考																					
	88%	-	100%																						
新設・更新する排水機場の数	0基	-	1基																						
長寿命化計画に基づき計画的な保全を行う排水機場(水門・堰)の数	18(10)基	-	18(10)基																						
堤防質的整備延長	1,995m	-	12,895m																						
全体事業費	合計 (A+B+C)	5,243百万円	A	3,741百万円	B	C	1,502百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	22.3%																

交付対象事業

A1 河川・ダム事業													全体事業費 (百万円)	備考			
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)						
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-7	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	広域河川2	-	志筑川水系志筑川広域河川改修事業	志筑川 他2河川	淡路市	■	■	■	■	■	359	H23-H24：地域自主戦略交付金
1-A1-24	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	堤防質的1 堤防質的2	-	円山川・但馬圏域総合流域防災事業	円山川 他1河川	豊岡市	■	■	■	■	■	186	H23-H24：地域自主戦略交付金
1-A1-25	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	堤防質的2	-	西播・中播圏域総合流域防災事業	千種川 他1河川	赤穂市、姫路市	■	■	■	■	■	262	H23-H24：地域自主戦略交付金
1-A1-27	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	堤防質的1	-	加古川圏域総合流域防災事業	柏原川	丹波市	■	■	■	■	■	60	H23-H24：地域自主戦略交付金
1-A1-29	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	堤防質的2	-	阪神・淡路圏域総合流域防災事業	武庫川 他2河川	西宮市、尼崎市、伊丹市、宝塚市	■	■	■	■	■	465	H23-H24：地域自主戦略交付金
1-A1-33	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構1	六方川	六方川特定構造物改築事業(六方川排水機場)	改築	豊岡市	■	■	■	■	■	180	
1-A1-36	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	新川	新川特定構造物改築事業(新川排水機場)	延命化措置	西宮市	■	■	■	■	■	226	
1-A1-37	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	東川	東川特定構造物改築事業(東川排水機場)	延命化措置	西宮市	■	■	■	■	■	276	
1-A1-38	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	孫太川	孫太川特定構造物改築事業(孫太川排水機場)	延命化措置	南あわじ市	■	■	■	■	■	35	
1-A1-39	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	倭文川	倭文川特定構造物改築事業(倭文川排水機場)	延命化措置	南あわじ市	■	■	■	■	■	15	
1-A1-40	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	三原川	三原川特定構造物改築事業(志知川堰)	延命化措置	南あわじ市	■	■	■	■	■	90	
1-A1-42	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	水尾川	水尾川特定構造物改築事業(水尾川潮止水門)	延命化措置	姫路市	■	■	■	■	■	251	
1-A1-44	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	加里屋川	加里屋川特定構造物改築事業(加里屋川排水機場)	延命化措置	赤穂市	■	■	■	■	■	54	
1-A1-46	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	堀切川	堀切川特定構造物改築事業(堀切川排水機場)	延命化措置	西宮市	■	■	■	■	■	82	
1-A1-47	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	富島川	富島川特定構造物改築事業(富島川排水機場)	延命化措置	たつの市	■	■	■	■	■	33	
1-A1-48	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	加里屋川放水路	加里屋川放水路特定構造物改築事業(加里屋川放水路排水機場)	延命化措置	赤穂市	■	■	■	■	■	176	

1-A1-49	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	塩屋川	塩屋川特定構造改築事業（塩屋川排水機場）	延命化措置	赤穂市								172	
1-A1-51	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	野田川	野田川特定構造改築事業（野田川排水機場）	延命化措置	姫路市								181	
1-A1-52	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構1	水田川	水田川特定構造改築事業（水田川排水機場）	延命化措置	加古川市								290	
1-A1-54	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	大谷川	大谷川特定構造改築事業（大谷川排水機場）	延命化措置	相生市								6	
1-A1-57	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	塩屋川	塩屋川特定構造改築事業（塩屋川防潮水門）	延命化措置	赤穂市								38	
1-A1-58	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	加屋川	加屋川特定構造改築事業（加屋川水門）	延命化措置	赤穂市								139	
1-A1-59	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	千種川	千種川特定構造改築事業（千種川潮止堰）	延命化措置	赤穂市								48	
1-A1-60	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	三原川	三原川特定構造改築事業（松島堰）	延命化措置	南あわじ市								74	
1-A1-65	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	野田川	野田川特定構造改築事業（野田川水門）	延命化措置	姫路市								34	
1-A1-66	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構1	水田川	水田川特定構造改築事業（水田川水門）	延命化措置	加古川市								1	
1-A1-69	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	入貫川	入貫川特定構造改築事業（入貫川排水機場）	延命化措置	南あわじ市								8	
1-A1-75	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	特構2	市川	市川特定構造改築事業（市川潮止堰）	延命化措置	姫路市								5	
小計（河川事業）																	3,741		
合計																	3,741		

B 関連社会資本整備事業													事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H22	H23	H24	H25	H26					
合計																			

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

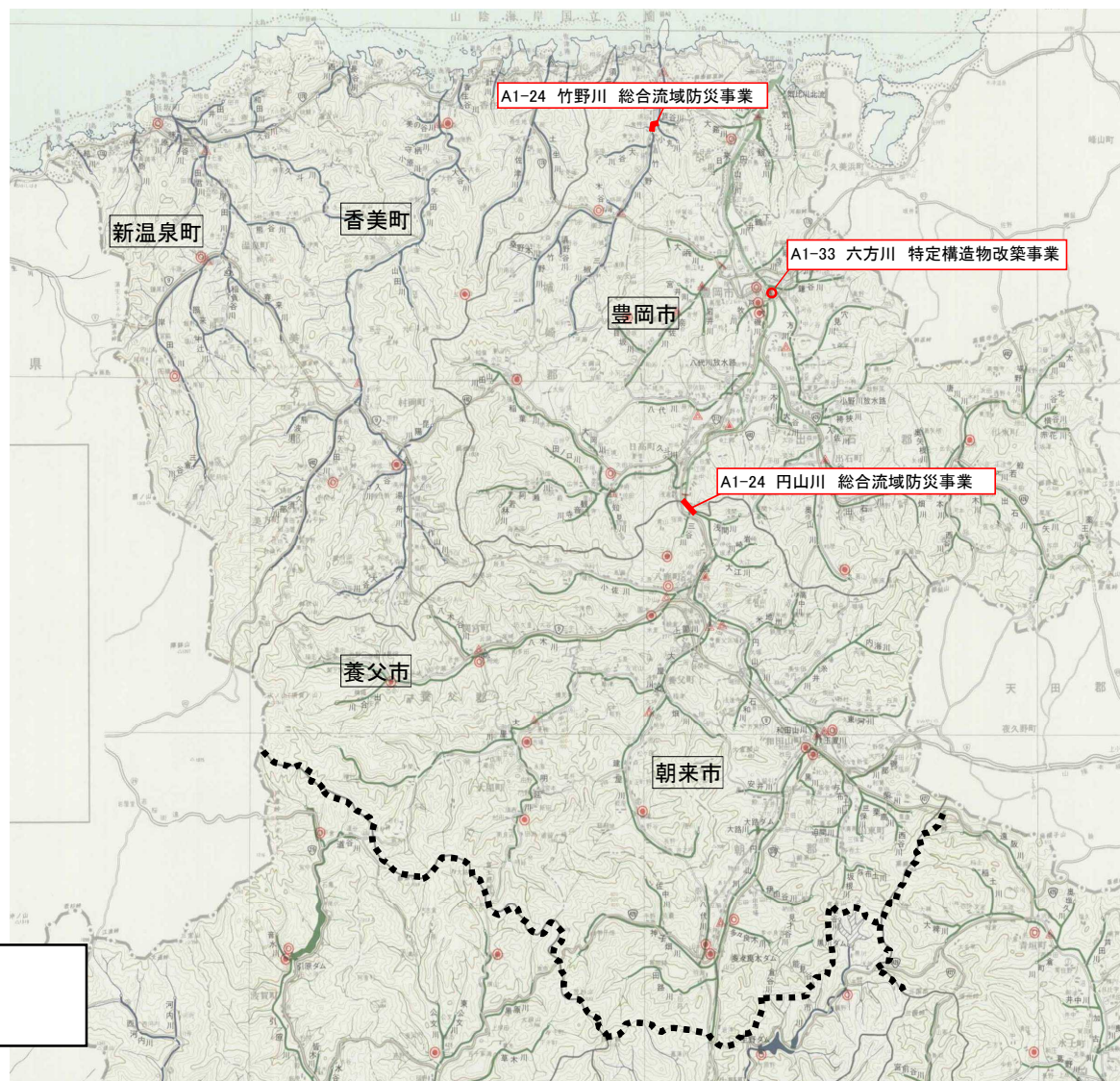
C 効果促進事業													事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	H22	H23	H24	H25	H26						
1-C1-3	河川	一般	兵庫県	直接	兵庫県	-	東川特定構造改築事業 他32事業	延命化措置	尼崎市、西宮市、加古川市、姫路市、赤穂市、たつの市、南あわじ市、高砂市、相生市						1,502					
合計																	1,502			

番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
1-C1-3	基幹事業（1-A1-36～40, 44, 46～52, 54, 57～60, 62, 65～66, 69）と一体的に、非致命機器の更新、分解整備、塗装を行うことで、施設全体の延命化を図ることが出来る。															

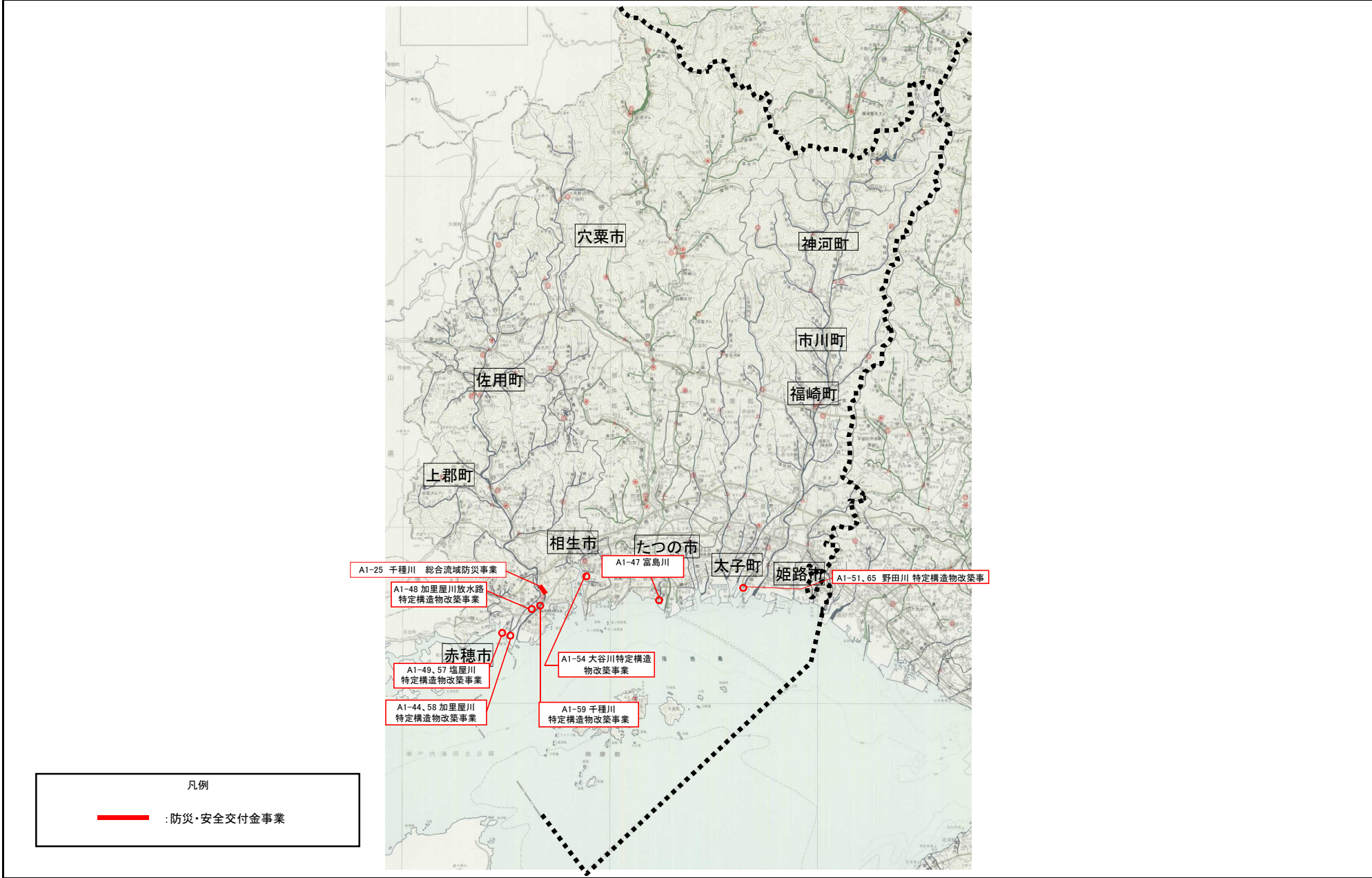
その他関連する事業													事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容	市町村名	H22	H23	H24	H25	H26					

A'	百万円	B'	C'	$(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))$	40.1%
----	-----	----	----	---------------------------------------	-------

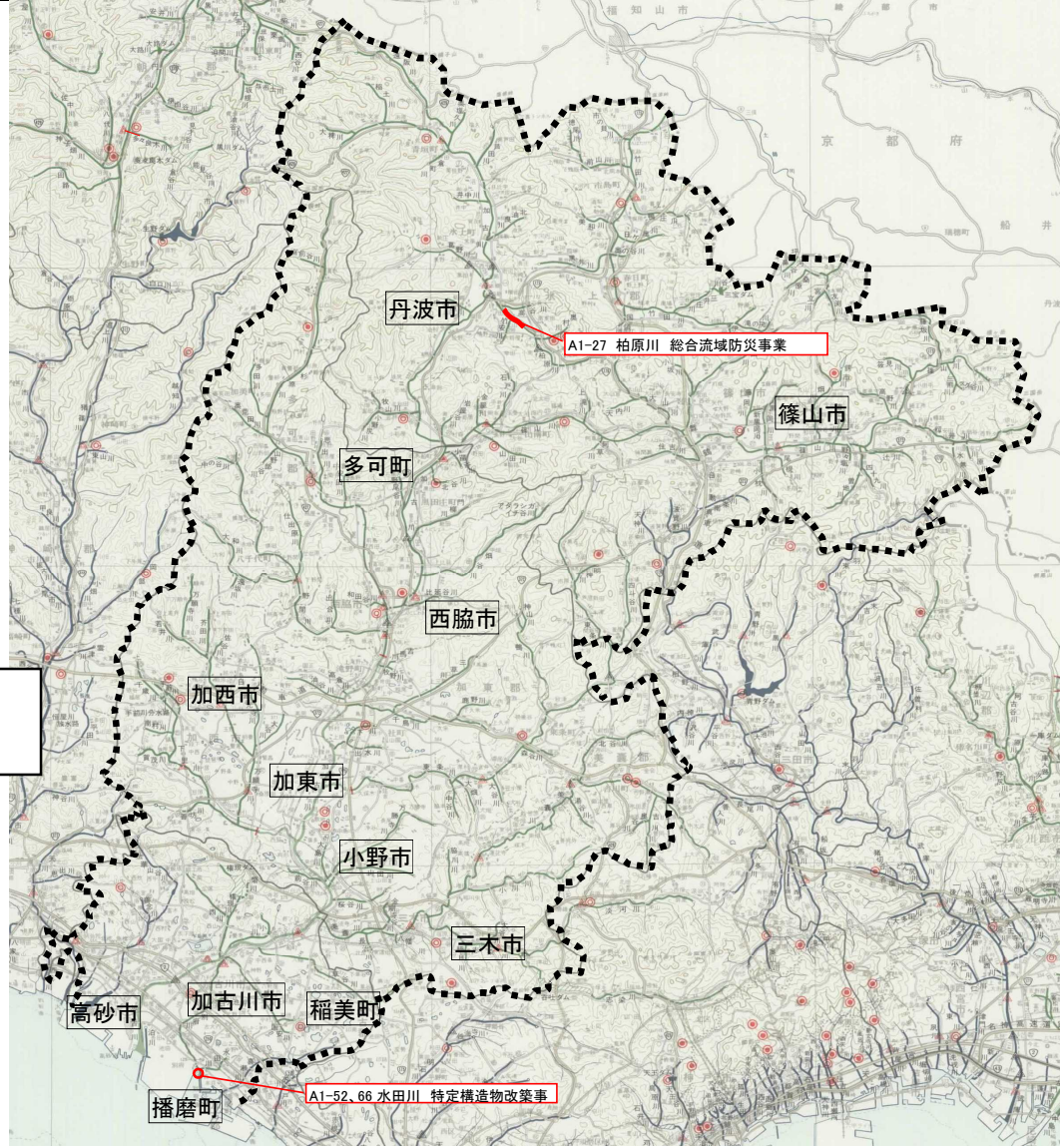
計画の名称	頻発する自然災害に対する安全・安心の確保(防災・安全)緊急対策 (円山川・但馬圏域)		
計画の期間	平成22年度～平成26年度 (5年間)	交付対象	兵庫県



計画の名称	頻発する自然災害に対する安全・安心の確保(防災・安全)緊急対策 (西播・中播圏域)		
計画の期間	平成22年度～平成26年度 (5年間)	交付対象	兵庫県



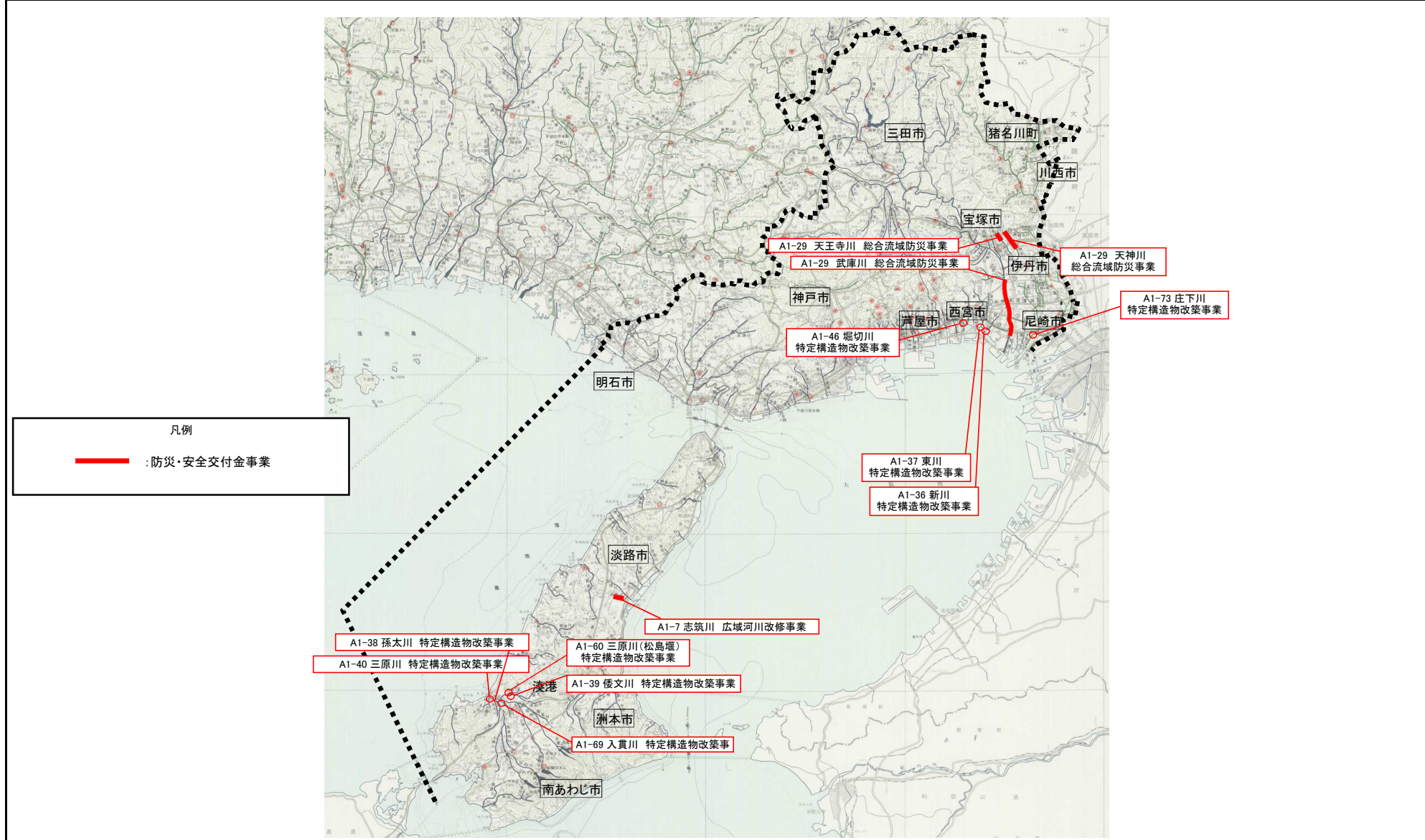
計画の名称	頻発する自然災害に対する安全・安心の確保(防災・安全)緊急対策 (加古川圏域)		
計画の期間	平成22年度～平成26年度 (5年間)	交付対象	兵庫県



凡例  
: 防災・安全交付金事業

(参考図面)河川・ダム事業 4/4

計画の名称	頻発する自然災害に対する安全・安心の確保(防災・安全)緊急対策 (阪神・淡路圏域)		
計画の期間	平成22年度～平成26年度 (5年間)	交付対象	兵庫県



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 頻発する自然災害に対する安全・安心の確保(防災・安全)緊急対策 事業主体名: 兵庫県

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
上位計画等と整合性が確保されている。 (該当するものに○) 1 国土形成計画全国計画 2 国土形成計画広域地方計画、北海道総合開発計画又は沖縄振興計画 3 <del>社会資本整備重点計画</del> 4 環境基本計画 5 その他(以下の空欄に計画名を記載)	✓
②地域の課題への対応	
地域の課題に対応した目標となっている。	✓
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	✓
2) 目標と事業内容の整合性が確保されている。	✓
3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	✓
④事業の効果	
事業間の連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	✓
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1) 県予算計画との整合が図られ、無理なく計画されている。	✓
2) 事業実施のための環境整備が図られている。(予算執行環境)	✓